

河高ゆかりの遺物 一堂に



6月11日・12日、河高地区の河高交流センターで、地区ゆかりの資料を展示する展示会『河高お宝発見!!特別展』が開催されました。同地区による地域史編纂中に見つかった資料を主に、江戸時代後期に活躍した同地区出身の画家・丸山菰洲の絵画、寺社で保管されている経典、古墳から出土した土器類など、地区の歴史をつまびらかにする多彩な展示内容となりました。

めったに見られない『お宝』が見られるとあって、2日間で250人を超える来場者が集まる盛況ぶりでした。

地域のお寺 ふれあいの場に



6月2日、北野地区の東光寺で『北野カフェテラ(寺)』が開催されました。『カフェテラ(寺)』の名は、カフェテラスから発想を得たもので、活用機会が少なくなってきた東光寺を、気軽に集まれる住民のよりどころとして復権させる目的で開かれています。お茶だけでなく、様々な体験や学習ができる会となっており、参加者はこの日、ミュージックベル等の演奏を鑑賞したほか、防災カードゲーム『クロスロード』等を体験しました。

発起人の秋原義博さんは「地域のお寺は300年前から住民の心のよりどころ。この会がお寺を未来へ引き継ぐためのきっかけとなれば」と話しておられました。

花と緑のまつり・花き盆栽展



5月28日・29日、社中央公園ステラパークで、市内の愛好家が丹精したサツキなど約200点を展示する花き盆栽展が開催されました。花々の展示のほか、歌と踊りのステージ、飲食物や野菜の販売ブースなどが人気で、家族連れを中心に、市内外から多くの人々が訪れました。



おめでとうございます 全国市区選挙管理委員会連合会表彰 平野隆司さん(掎鹿谷)

操法大会 訓練の成果披露

	小型ポンプ操法の部	ポンプ車操法の部
優勝	北野分団	社分団
準優勝	吉井分団	河高分団
第3位	藪分団	上滝野分団



小型ポンプ操法の部 優勝 北野分団



ポンプ車操法の部 優勝 社分団



6月12日、市役所南側駐車場で第10回加東市消防操法大会が開催されました。今大会には、市内75分団のうち、小型ポンプ操法の部に16分団、ポンプ車操法の部に5分団の計21分団が出場し、日夜磨いた技術を存分に披露されました。

また、会場周辺では、子どもたちに楽しみながら防災知識を身につけてもらうイベント『イザ!カエルキャラバン in かとう』を開催しました。水消火器での消火体験、毛布を丸めた担架での搬送体験など、各コーナーの運営は、加東市消防団のみなさんに担当していただきました。

消防団員のみなさんの操法大会での気迫に満ちた表情、カエルキャラバンで子どもたちに接するさわやかな笑顔から、強く優しい加東市消防団の姿が伺えました。

仮装で華やぐ 異文化交流



6月12日、県立播磨中央公園で『仮装ウォーク in はりちゅう』が開催されました。このイベントは、同公園で花壇の管理等のボランティア活動をしている『ハチドリ会の会』が企画。活動を広く知ってもらうため、普段交流のない、仮装や音楽のイベントを開催している若者の団体に声をかけて開催されました。

当日は、園内を歩くほか、ヒーローショー・音楽ライブ・仮装コンテストなどがあり、思い思いの仮装をした若年者や親子連れでにぎわいました。

万緑の中 笑顔で登山



幸さん(南山)は「子ども(咲希ちゃん)ががんばってくれたので、楽に登れました。本人も楽しいと言っていたので、これからも一緒に山登りを楽しみたいです」と笑顔で話してくれました。

5月21日、就学前の幼児が親子で歩いて播州清水寺講堂まで登山する児童館事業『播州清水寺登山』を開催しました。登山道は険しく、幼児に登れるかどうか心配されましたが、子どもたちは意外にも軽い足取り。出発から約1時間後には、参加した11組の親子全員が無事講堂にたどり着きました。参加した小川欣

ヤギのハク 元気です



今年3月に東条西小を『卒業』し、現在は県立農業高校(加古川市)に住んでいるヤギのハクの近況が届きました。

ほかのヤギよりも大きいハクですが、性格はとても臆病。引っ越し直後は環境になじめなかったのか、エサを食べずにやせてしまいました。しかし、愛情たっぷりに接してくれる生徒さんたちにだんだん慣れ、元気に暮らしています。

飼育を担当している大西綺良里さん(写真右)と水野紗良さん(写真左)は「県農祭でたくさんの人に見てもらうことが目標。これからもしっかりと世話をしふれあい、人に慣れさせたいです」と話してくれました。県農祭は11月23日(水・祝)。高校生になったハクに会いに行かれてはいかがでしょうか。

まちかどトピックス
TOPICS
身近な話題など、お気軽にご連絡ください。
広報係がカメラを持って伺います。
☎43-0387